

2026年

第2回陸協記録会中学の部兼混成競技全国大会予選会
競技日程

競技役員主任打ち合わせ 7:40 全体打ち合わせ 7:50 補助員の招集 8:00

時刻	トラック	跳躍(高さ)	跳躍(距離)	投擲
9:00	女四種100mH (2組-16)	女走高跳B (27)	男走幅跳 (58)	男砲丸投A (43)
9:05	女100mH (6組-41)			
9:15		男女棒高跳 (4, 4)		
9:25	男四種110mH (2組-12)			
9:30	男110mH (5組-33)			女円盤投 (28)
9:55	男3000m (2組-34)			
10:25	男100m (26組-204)			
10:40				
11:00		女四種走高跳B (16)		
11:05	女100m (23組-179)			
11:20				男四種砲丸投A (12)
11:30			女走幅跳 (41)	
11:45	男800m (5組-99)			
12:05	女800m (4組-84)			
12:30	男200m (15組-119)			
13:00	女200m (9組-69)	男四種走高跳B (12)		女四種砲丸投A (16)
13:10				男円盤投 (35)
13:20	男400m (7組-50)			
13:40			男女三段跳 (35, 4)	
13:45	男1500m (5組-107)			
14:20	女1500m (3組-53)			女砲丸投A (34)
14:45	女四種200m (2組-16)	男走高跳B (31)		
15:00	男四種400m (2組-12)			
15:10	女低4×100m (4組-26)			
15:30	男低4×100m (6組-43)			
15:55	女4×100m (6組-48)			
16:20	男4×100m (8組-59)			
16:50	終了予定			

◎競技注意事項

- (1) 2026年度陸上競技連盟及び、本大会申し合わせ事項により実施する。
- (2) ウォーミングアップや練習は、すべて競技場北側の多目的グラウンド（競技場側1／2面）または全天候走路を使用すること。また、競技場での練習は、7：30～8：45とする。レーンの使用は、1・2レーンは周回スピード練習（ジョグ等はレーンの外側で行うこと）、3～6レーンは短距離練習、7・8レーンはハードル練習とする。バトン練習については、バックストレートのみとする。
- (3) 競技場、全天候走路とも備え付けの用具を使用すること。ラダー、ミニハードル、ゴムチューブ等を使用してのスピード練習は禁止する。なお、投てき練習（メディシンボール等を含む）は、競技場の内外を問わず一切禁止する。
- (4) 皇子山陸上競技場ではスパイクのニードルピンが使用禁止のため、付け替えなければ競技に出場できない。ただし、固定されているものは例外とする。
- (5) トラック競技のセパレートレーン種目については、個人登録番号の腰ナンバー標識を用意すること。800m、1000m、1500m、3000mについては、主催者（出発係）で準備する別腰ナンバー標識を使用するので、招集時に受け取ること。
- (6) 110mH（男）高さ91.4cm、13m72－9m14－14m02
100mH（女）高さ76.2cm、13m00－8m00－15m00とする。
- (7) 招集については、トラック種目は出発地点、フィールド種目は各ピットで行う。
- (8) 招集時刻は、下記の通りとする。

100m	1～10組……………競技開始15分前 11～20組……………競技開始時刻 20組～……………競技開始15分後
200m・400m・800m 1500m・3000m 100mH・110mH 4×100m	1～10組……………競技開始15分前 11組～……………競技開始時刻
フィールド種目	競技開始40分前
四種競技のフィールド種目	競技開始30分前

- (9) リレーは上記時間に第1走者のみ招集を行う。第2走者以降の選手は各中継地点に集合すること。
- (10) 800m、3000mにおいては、2段階によるグループスタートにすることもある。
- (11) フィールド種目は3回の試技とする。ただし、諸事情によりセクションラインを設ける場合がある。
- (12) 三段跳の踏切板から砂場までの距離は、10m00と9m00の2ピットを設定する。
- (13) フィールド種目A・Bピットは、
走高跳、砲丸投・・・A 100mゴール側、B スタート側とする。
- (14) 競技進行やコンディションにより競技時刻の変更があり得るので、アナウンスの指示に従うこと。
- (15) リレーに出場するチームは、招集完了時刻1時間前までにオーダー用紙を本部記録席に提出すること。
オーダー用紙は学校受付場所に置く（『スパイクの跡』に綴じ込みのものも可）。
- (16) 共通リレーと低学年リレーは兼ねて出場することができない。
- (17) 走高跳、棒高跳のバーの上げ方は、下記の通りとする。
男子走高跳……………練習1m45 試合1m50 以下5cm刻みで1m70から3cm刻みとする。
女子走高跳……………練習1m20 試合1m25 以下5cm刻みで1m45から3cm刻みとする。
男子四種走高跳……………練習1m40/1m55 試合1m45 以下5cm刻みで1m70から3cm刻みとする。
女子四種走高跳……………練習1m15/1m30 試合1m20 以下5cm刻みで1m45から3cm刻みとする。
男子棒高跳……………練習任意の高さ 試合2m30 以下10cm刻みとする。
女子棒高跳……………練習任意の高さ 試合1m80 以下10cm刻みとする。
- (18) 当日朝の段階で棄権が確定している場合は、顧問が本部記録席に連絡すること。場合によっては、組数を減らし、組み直すこともある。
- (19) その他は第1回陸協記録会中学の部に同じ。